

理事候補者推薦基準

新理事候補者推薦に関して、当委員会においては以下の基準に基づく資料を参考とさせていただきます。

つきましては、理事推薦を希望される方は以下を項目別に当委員会で定める書式に従ってご記入の上、ご提出ください。業績リストについての基準項目は選考を行う際の参考とするものであり、必ずしもすべてを満たす必要はありません。

なお、理事の任期は3期（6年）までとなっております。現在3期目の理事については応募できませんので、ご注意ください。

但し、理事在任期間3期目の理事長については、理事会において承認を得られた場合に限り、次期理事候補者として応募できます。

1. 日本腎臓学会評議員で会員歴13年以上であること。但し、評議員歴5年以上であること。
2. 任期満了時に、65歳以下であること。
3. 日本腎臓学会に対する貢献度
役員歴・所属委員会とその期間
4. 業績（以下の項目に分けて記載して下さい。別に示す書式に従って記載して下さい。）
 - 1) 過去における腎臓分野の主要英文原著論文で、筆頭著者・corresponding author・last authorであるもの10編以上20編以内。
 - 2) 腎臓分野における原著論文以外の主要な総説、著書をまとめて5編以内。
5. 国外における腎臓関連学会等での貢献度
役員歴・所属委員会（国際誌の編集委員も含む）とその期間
6. 日本腎臓学会以外の役員歴
（全日本・国際レベルの学会で、地方レベルの研究会は含まない）
7. その他の考慮する事項
出身バックグラウンド（内科、泌尿器科、小児科、基礎—さらにその専門分野）
役員会、委員会等での役割、抱負等
8. 評議員1名の推薦書（推薦理由を記入し、評議員が署名したもの）